

メディア関連

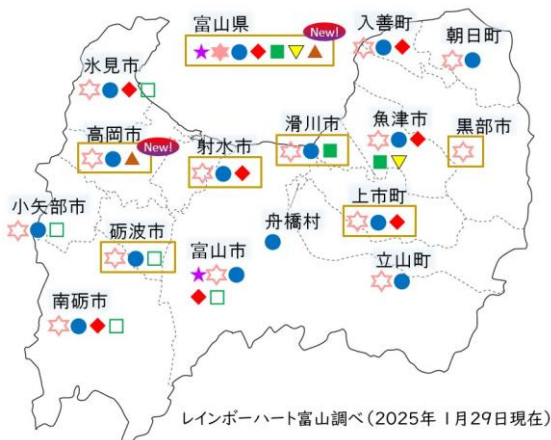
富山国際大学附属高等学校 新聞部の「THE PRESS 国際高」184号（令和6年7月19日）が発行され、レインボーハート富山が取材を受けた記事も掲載されました！
★Check!★ 高校のHPからもご覧になれます



国内・県内の主な動き

- ◎ 富山県がパートナーシップ宣誓制度の啓発リーフレットを作成。パートナーシップ制度の連携自治体を20府県227市町村に拡大（2025年5月1日）
- ◎ 富山大学附属病院のジェンダーセンターが日本GI学会の認定施設になり、一部の手術で保険が適用できるようになる（2024年10月）
- ◎ 同性カップル世帯の住民票で、世帯主と同居するパートナーの続柄に、事実婚関係であることを示す「夫（未届）」「妻（未届）」の記載が広まる

行政の取り組み状況マップ



避難所運営マニュアルに性の多様性の視点があるか調査しました

～ 性的指向・性自認に関して ～

- 総合計画
- ★ 人権に関する計画
- ★ パートナーシップ制度
- 男女平等/共同参画計画
- ◆ いじめ防止基本方針
- 自殺対策計画
- ▽ 啓発ページの作成
- ▲ 避難所運営マニュアル

New!

お問い合わせは こちらまで
製作 レインボーハート富山
発行 2025年5月



レインボーは～と通信 vol.14

一年間の活動ふり返り

2024年度の活動を
まとめました

交流会(分かち合いの場)

2015年から始めた活動は、
2025年で11年目になります！



皆さんといろんなお話をしたり、
団扇やミニフラッグ作りをしたりしました！



交流会参加者 への質問

この10年で、性の多様性に関して変化した、または変化していないと感じることは？（回答の一部を要約して記載）

「前にくらべて認知されるようになってきた」
「声を上げる人が増えたように感じる」
「10年前に比べると理解は広まっているのではないかな」
「セクシャリティの細分化」
「家族や身近な人でもLGBTQ+について話す人が増えた」
「性的少数者への偏見は少なくなったが仕事や身内に当事者がいると、まだまだ風当たりが強いと感じる」
「一部の心ない人が（主にSNSで）偏見を持つようになった」
「多様性という言葉が『差別的な意見も多様性の一つ』というように歪曲されていったように感じる」
「変わったと思っていない自分。若い世代の新しい思いをもっと知りたい」

このような声を
いただきました！

家族や支援者の会も行いました。身近な
人のサポートは大きな力になりますね☆



2025年は居場所や情報発信の拠点づくりを行う予定です



誰もが自分らしく生きられる富山を目指して

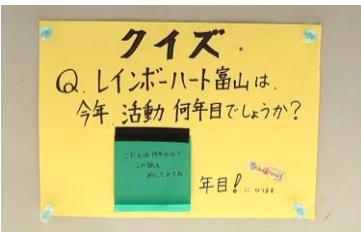
ブース出展

富山駅



総曲輪
ウエストプラザ
初出展!

ご来場ありがとうございました☆



Eフェスタ
展示



ボランティア
NPO大会

親と子のリレーション
シップほくりく2024

のぼり完成!



レガートスクエア文化祭



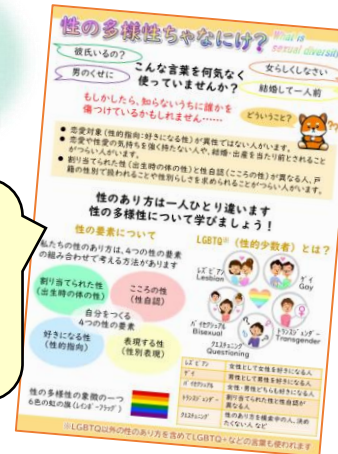
トピックス★



富山国際会議場にて

多くの方とお話させていただきました。ありがとうございました！

ヒューマンコミュニケーションフェスタ・
イン・とやま2024の展示に協力しました



啓発パンフレット
を作成し、ご来場
約300名の方へ
配布しました